

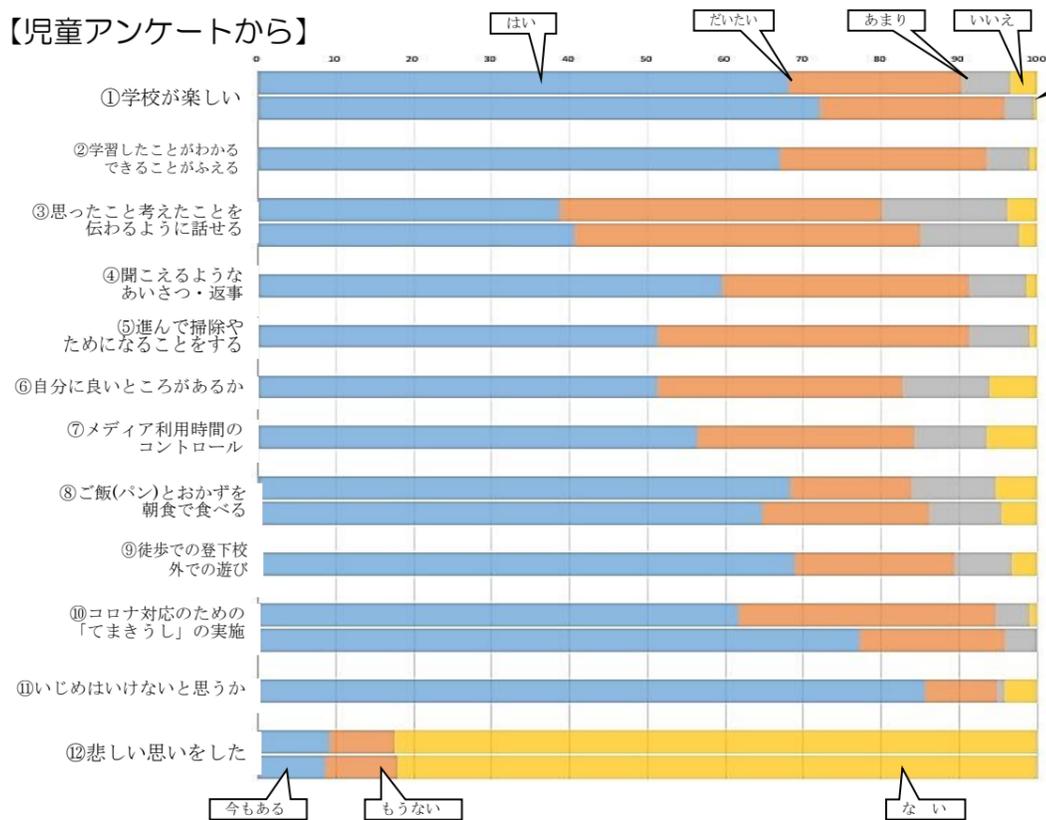
保護者様

7月児童生活振り返りアンケート結果について

豊殿小学校長 田中菜穂子

初秋の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご清栄のことと存じます。さて、一学期末の「第1回 児童・保護者アンケート」の報告と今後の取組みについて、下記のように結果がまとまりましたので、お知らせいたします。アンケートの結果を受け、さらに子どもたちのために努力して参りますので、今後とも、本校の教育活動にご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

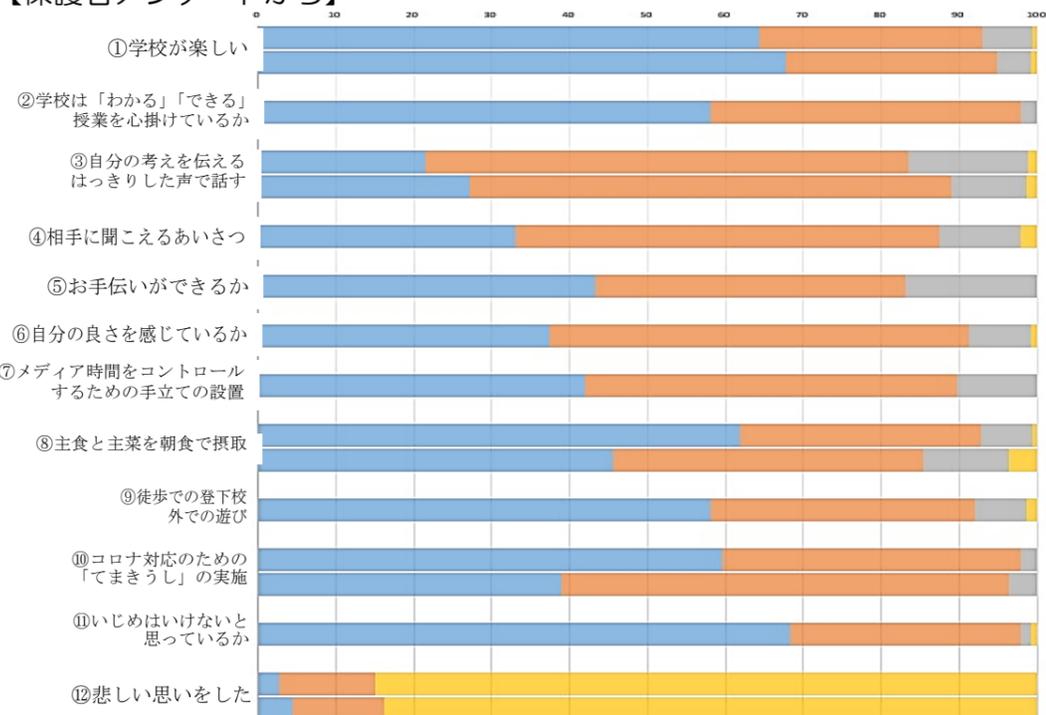
【児童アンケートから】



昨年度の評価と内容が同じ項目については、比較しやすいよう昨年度のアンケートの結果を並べて表示してあります。上が昨年度後期、下が今年度7月の結果です。

- ① 学校が楽しい
☆児童、保護者ともに、「はい」「だいたい」が大きくのび、「楽しくない」が減っています。
- ② 学習したことがわかる、できることがふえる
☆「はい」「だいたい」が93.5%（児童）、97.8%（保護者）と高い評価になっています。今後もわかる授業を引き続き心掛けていきます。
- ③ 思ったこと考えたことを伝えるように話せる
☆昨年度まで課題であったところですが、児童、保護者ともに昨年より伸びています。「感じたことや思ったことを自分の言葉で語れる子」を目指す姿として、全校の学習活動を進めてきましたが、その成果が表れてきています。
- ④ 聞こえるようなあいさつ・返事
☆児童、保護者ともに高い評価です。
★「はい」が59.5%（児童）、33.1%（保護者）と児童の捉えと保護者の捉えに差がみられます。自分でできていると思っても周囲から見ると不十分に感じるあいさつもあるようです。相手意識を大切にしていきたいです。
- ⑤ 進んで掃除やためになることをする
☆「はい」「だいたい」が91.2%（児童）と高い評価になっています。「自分から行う掃除」を目指して取り組んできた成果が表れています。そうした姿を今後、家庭でのお手伝いにもつなげていきたいところです。
- ⑥ 自分に良いところがあるか
★「はい」「だいたい」が82.8%（児童）、91.2%（保護者）となっています。謙遜している面もあるかもしれませんが、「いいえ」にした6.0%の子が気になります。自己有用感が持てるような取り組みをしていきます。
- ⑦ メディア利用時間のコントロール
☆「はい」「だいたい」が89.7%（保護者）となっており、メディアに関わってお子さんとの約束等をしていただいているお家が多く、大変ありがたいです。
★「いいえ」にした6.5%のお子さんが気になります。学校、家庭で連携した取り組みを大切にしていきたいです。

【保護者アンケートから】



- ⑧ ご飯（パン）とおかずを朝食で食べる
☆児童の「はい」「だいたい」が83.9%（昨年）→86.1%（今年）と伸びました。ご家庭のご協力ありがとうございます。
★「いいえ」と答えた子どもたちを大切にしていきたいです。引き続き学校と家庭で連携した取り組みをしていきたいです。
- ⑨ 徒歩での登下校、外での遊び
☆「はい」「だいたい」が89.3%（児童）、91.9%（保護者）と高く、徒歩での登下校や外での遊びをご家庭の支えのもと、子どもたちも大事にできている様子がありません。
- ⑩ コロナ対応のための「てまきうし」の実施
☆「はい」「だいたい」が95.8%（児童）、96.4%（保護者）と昨年と変わらず高いです。油断せずに変わらぬ取り組みをいただいていることに感謝です。
- ⑪ いじめはいけないと思うか
☆「はい」「だいたい」が94.9%（児童）、97.8%（保護者）となっています。保護者の方の願いが、子どもたちの「いじめはいけない」という気持ちを引っ張ってくれている様子がうかがえます。
★「いいえ」にした4.2%のお子さんが気になります。道徳で心を耕していくほか、背景を探るなど寄り添った支援を大切にしていきたいです。
- ⑫ 悲しい思いをした
★「はい（今もある）」に丸がついたお子さんについては、個別に話をきくなど、解決に向けた支援を行っています。

☆・・・評価が高くよいと思われるところや、昨年度後期と比べて、大きく伸びているところ。
★・・・課題になるところ。



【アンケートの結果から、取り組んでいきたいこと】

- 今できていることを継続し、取り組みに創意工夫をして、さらなる向上を目指します。
- 子どもが主語の授業をつくります。（「子どもが学ぶ」「子ども同士が学び合う」授業）【評価項目②③】
 - ・「はっきり話す」「はっきり聴く」を基本にした「語れる場」「語れる支援」を仕組み、「自分の言葉で語る力」を育てていきます。
 - ・生活・総合的な学習の時間を学級の中核活動として位置づけるとともに、子ども発の問い願いを大切に、学習を進めます。
 - ・誰にもわかりやすい授業を目指し、ユニバーサルデザイン化《マグネットの活用（構造的な板書）、黒板の活用（見通しを示す）、まとめの実施》を意識して学習を進めます。
- 多様性に触れ、違いを認め合える人間形成を進めます。【評価項目④⑤⑥⑪⑫】
 - ・考え、議論する道徳、夢や希望を共に語り合う道徳を進めます。
 - ・11月をなかよし月間と位置づけ、自分自身や友達の良さを知ることを目指し、「ありがとうの木」の活動をはじめとする各種活動に取り組みます。
 - ・高学年はリーダー性を高めること、低学年は上級生の見本を見て学ぶことを目指し、今年度は昨年度できなかった縦割り清掃を実施します。（コロナの状況を見ながら）
 - ・11月のなかよし月間に合わせて、子どもたちに生活の様子についてアンケート行うとともに、個別懇談を行い、児童理解に努めてまいります。
- 健やかな身体の育成を進めます。【評価項目⑦⑧⑨⑩】
 - ・体磨きタイムとして、姿勢を保持する運動や柔軟性を高める運動に取り組みます。
 - ・登下校については、安全第一を考えながら、なるべく徒歩での登下校を行っていただきますよう、ご協力をお願いいたします。
 - ・児童会を中心に外運動を呼びかけていきます。マラソンカードやなわとびカードでの取り組みや、児童会主催で「全校なかよしイベント」として鬼ごっこ、ドッジボールの運動に取り組みます。（コロナの状況を見ながら）
 - ・メディアに関連した授業や、自分の生活の見直しをする機会を設けます。（メディアコントロールチャレンジデー）
 - ・給食を通して、「食育」を日々行いながら、また、朝の健康観察時にも朝食を話題にしながら、その大切さを根気よく指導してまいります。ご家庭でも、引き続き規則正しい生活が送れ（早寝・早起き）、バランスの良い食事が摂れるようご協力をお願いいたします。